

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/01/31

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.65	-0.12
JPY/THB	0.2181	0.0005
USD/JPY	154.29	-0.93
EUR/THB	34.96	-0.23
EUR/USD	1.0391	-0.0030
USD/CNH	7.293	0.027
SGD/THB	24.88	-0.11
AUD/THB	20.90	-0.16
USD/INR	86.63	0.07
USD Index	107.80	-0.20

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,823.0	53.2
WTI (Oil)	72.73	0.11
Copper	9,128.5	60.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,335.64	-7.55
NIKKEI (JP)	39,513.97	99.19
DOW (US)	44,882.13	168.61
S&P500 (US)	6,071.17	31.86
SHCOMP (CN)	3,250.60	0.00
DAX(GER)	21,727.20	89.67

Bond

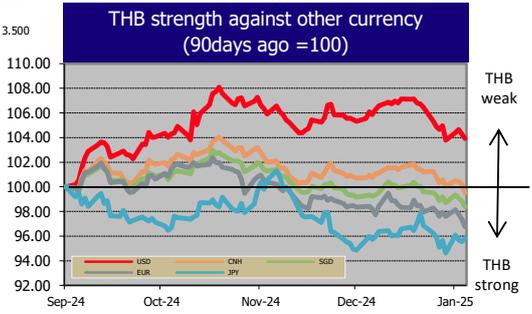
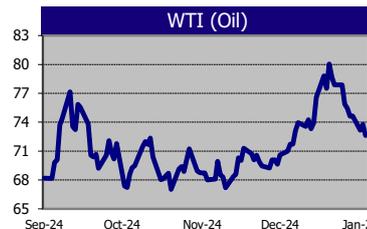
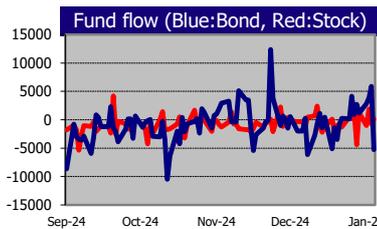
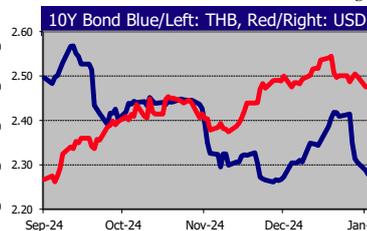
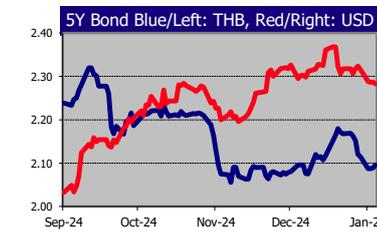
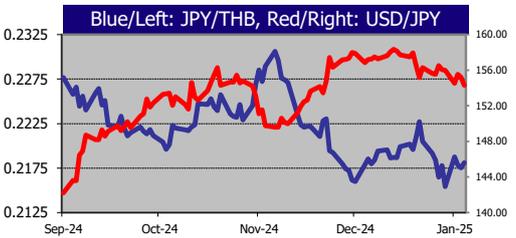
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.096	0.007
10Y (THB)	2.271	-0.005
5Y (USD)	4.318	-0.014
10Y (USD)	4.516	-0.012

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	126	828.0
Bond net flow	(5,279)	-11160.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ後半でスタート。FOMCを通過し、米関税政策に対する警戒感が継続する中で、同水準で推移。NY時間に発表された米第4Q GDP(速報値)が予想より減速した一方、個人消費が堅調さを保ったため、33パーツ台半ば付近まで下落するも、その後は下げ渋る。終盤にトランプ大統領がカナダとメキシコに対する25%関税をかけるかと改めて表明したことを受け、ドル買い優勢に転じ、33.65レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。155円台前半でスタート。日銀の氷見野副総裁による講演を東京時間午後控え、しばらく154円台後半でのみ合いが続いた。氷見野副総裁が経済・物価見通し実現するのであれば、更なる利上げを検討するとの姿勢を示すと、154円台前半まで下落。NY時間に発表された米第4Q GDP(速報値)が強弱混合な結果となったことを受け、一時154円を割り込む場面があったが、その後は値を戻す展開となった。終盤にトランプ大統領がカナダとメキシコに対する25%関税をかけるかと改めて表明したことを受け、ドルの買い戻しがやや加速し、154.29レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

1月28・29日に開かれたFOMCの声明文では、前回の「労働市場の状況は総じて軟化し、失業率は上昇している」と「インフレは2%の目標に接近している」二つの文言が削除された。労働市場の状況は堅調を維持している一方で、物価上昇率は引き続き高水準にあることに対する警戒感が示唆されている。パウエル議長が記者会見で声明文の修正はシグナル発信を意図したものではないと説明したが、政策スタンスの調整を急ぐ必要はないとの考えを繰り返し言及したため、連続利下げの局面は一旦停止となることが予想されている。足許3月のFOMCでは政策金利を据え置いた上で、6月までの利下げがメインシナリオとなっている。FRBが利下げ停止期間に入ったことは日銀の追加利上げを後押しする材料となり、次回利上げの実施は早くとも25年の後半になると市場が引き続き見ている。FRBも日銀も長めの据え置き期間に入りそうで、暫くはトランプ関税関連のヘッドラインに振り回される相場になりそうだ。(Li)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.